

活動報告

平成24年度研修会&交流会を終えて

会員ライフサポート部 川崎市立多摩病院 西山昌秀

会員ライフサポート部
活動報告
職場環境を考える

第38報

平成24年10月28日に開催しました当部主催の研修会および交流会について報告します。今回も例年に引き続き、お子様連れでも参加可能な託児室を併設した研修会を企画し開催しました。研修会では「今さら聞けないシリーズ3(脳画像の見方2)」というテーマで(株)Awesomelife代表の田中一秀先生に講演して頂きました。今回の内容は、脳の構造と画像の見方でした。研修会後は交流会として、「職場でのお困りごと」をテーマに8名のグループになって意見交換を行いました。参加者は49名でした。新人さんが多く(21名43%)、また、病院勤務の人が大半でしたが、全体をみると幅広い年齢層で、様々な意見がでました。

●研修・交流会後のアンケートより

研修会に関しては、田中一秀先生の分かりやすい講義に対して来年も引き続き「今さら聞けないシリーズ」を継続して欲しいとの声が多く聞かれました。

交流会に関しては、今回は特に新人さんならではの悩みが多く聞かれ、卒後教育の重要性を改めて感じさせられました。具体的な悩みについて一部抜粋して紹介します。

交流会での意見交換より

●全体共通意見

早く帰れない、残業代が出ない
相談相手がいない、休みが少ない

●新人さん

聞きたいときに聞ける人がいない
何から勉強して良いかわからない

●ベテランさん

経験があっても全ての理学療法の内容を知っているわけではない

●女性PT

結婚・妊娠した時に今の職場で働いていけるか不安、セクハラがある

●ママ、パパ

子供がいても職場の配慮がない、子供が理由で急な休みを取ることがあり気兼ねする
勉強ができない

●休職中の場合

ブランクがあり復職できるか不安
子供がいて復職が難しい



託児室に関しては、託児室を利用した全員の9名が参加しやすく、安心して研修会に参加できたと回答しています。託児室でお預かりしたお子様は0歳児から5歳児の13名で、とてもにぎやかでした。

他の研修会でも託児所を併設して欲しいとの要望や、今後も当部の研修会で託児所を継続して欲しいという意見も頂いております。会員ライフサポート部では、今後も小さな子供を抱える会員に託児室の併設など参加しやすい研修会を企画し、その数も増やしていきたいと考えています。子供がいても仕事して、勉強できるのが当たり前という環境に少しでも近づいていきたいですね。

